

製品名: USP24 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab19670

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	USP24
別名	USP24; KIAA1057; Ubiquitin carboxyl-terminal hydrolase 24; Deubiquitinating enzyme 24; Ubiquitin thioesterase 24; Ubiquitin-specific-processing protease 24
遺伝子 ID	23358.0
SwissProt ID	Q9UPU5
免疫原	抗血清はヒト USP24 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 21-70

背景

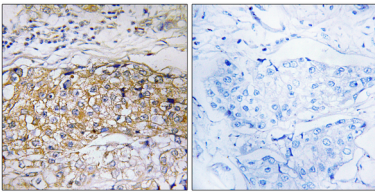
ユビキチンによる細胞タンパク質の修飾は、複数のユビキチン結合酵素と脱ユビキチン化酵素の協調作用によって制御される重要な

調節メカニズムです。 USP24 は、脱ユビキチン化酵素として機能するシステインプロテアーゼの大きなファミリーに属します (Quesada et al., 2004 [PubMed 14715245]) 。 [OMIM 提供、2008 年 3 月],触媒活性: ユビキチン C 末端チオエステル + H(2)O = ユビキチン + チオール。 ,機能: 26S プロテアソームと連携して、ユビキチン依存性タンパク質分解経路に関与します。 ,PTM: DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化されます。 ,類似性: ペプチダーゼ C19 ファミリーに属します。 ,類似性: 1 つの UBA ドメインを含みます。 ,

研究分野

細胞生物学; タンパク質分解 / ユビキチン; プロテアソーム / ユビキチン; 脱ユビキチン化; エピジェネティクスと核シグナル伝達; ユビキチンおよびユビキチン様修飾因子

画像データ



USP24 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。